# 令和2年度 年間教科シラバス

中学•高校	中学		3		年	コー	ース	一貫			
教 科	国 語			科目		!		国語(	(書写) 単位数		0.5
担当者	全組 靍田	賢良									
教科書	中学書写					副耄	材				

#### ○学習到達目標

身の回りの多様な文字に関心を持ち、文字文化への認識を高め、表現効果を考える力を養いましょう。

- ※行書の学習を深めよう。
- ※行書と仮名を調和させて書くことを学習しよう。
- ※身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に書こう。

#### ○教科道徳教育到達目標

活動的・自主的な授業を通じて、国語を正確に表現し的確に理解する能力を育成することで、思考力や想 像力を養うとともに、相手の立場に立って、伝えあう力を育成する。

# ○学習方法

≪年間の約束事≫ 1. 忘れ物をしない。 2. 真剣に取り組む

⇒上手に書けないことがあるかもしれません。しかし、たとえ上手に書けなくても、それが真剣に取り組ん であるなら、あまり落胆しないようにしましょう。文字を正しく整えて書くことは、体全体で身に着けていくもの 苦手な人は、少しずつで構わないので、真剣な取り組みを確実に重ねていきましょう。

≪絶対にしてはならないこと≫ = 教室内で筆を振り回すこと!

⇒当たり前のことですが、筆を振り回すと墨が飛び散って着衣が汚れたり、周りのクラスメイトにかかって かけてしまいます。どんなことがあっても、筆を振り回してはいけません。

## ○グレード別授業の基準

グレード別授業は実施しない。

### ○指導計画

1学期 2学期 3学期

姿勢と用具の使い方 二 行書と仮名の調和1 1.「旅立ちの朝」

一 行書を深める 2.「奥の細道」 「新春に誓う」

①点画の変化と連続1 三 多様な表現による文字 「創造」

①身近なところで ②点画の変化と連続2 たくさんの変わった文字を

「自然」 見つけてみよう。

> ②様々な書式 手紙の書き方 年賀状制作

#### 四 大きく書く(半切)

「友好の精神」

一年間の学習のまとめ

# 〇評価方法

各学期ごとに、作品評価・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。 (作品評価50% ルーブリック評価50%)

- ※ルーブリック評価観点表は別紙参照
- ※作品評価…授業中に提出された作品の評価を平均した点数とする
- ※書写の評価は、国語の評価の一部として、各学期ごとに合算されるものとする。

観点	評価項目	Α	В	С	D	
知識及び技能	<u>書や書の周辺に関する知識や技</u> <u>能</u> 求められる知識及び技能を身に 付けているか。 ・・・単元確認テスト(iPad使用)	正確に理解し、十二分に身に付け ている。 (100~80%)	ほぼ理解し、概ね身に付けている。 (79~65%)	理解しようとしているが、あまり身に 付けていない。 (64~40%)	理解しようとせず、ほとんど身に付けていない。 (40%未満)	
思考力·判断力·表現力 等	<u>創造的な構想や表現</u> 意図に基づいて構想し、表現をエ 夫しているか。 ・・・提出作品より	十二分にできている。	概ねできている。	あまりできていないが、前向きに取 り組んでいる。	全くできていない。	
主体的に学習に取り組む 態度	学習態度	手を納得させる根拠を持った発言を	意欲的に理解し合う ・発問に対して意欲的に考え、発言する ・発言を意欲的に聞き、自分の意見	・授業において他の生徒と協働し、 意欲的に理解し合おうとする ・発問に対して意欲的に考え、発言 しようとする ・発言を意欲的に聞き、自分の意見 を持とうとする	・授業において他の生徒と協働し、 意欲的に理解し合おうとしない ・発問に対して意欲的に考え、発言 しようとしない ・発言を意欲的に聞き、自分の意見 を持とうとしない	
	授業準備 与えられた課題に対し、自主学習 行い、期限内に提出できている。		与えられた課題を期限内に提出で きている。	与えられた課題を、期限後ではある が提出できている。	与えられた課題の提出ができてい ない。	
	授業中	各活動に積極的に参加し、分からないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげようとしている。		授業中の各活動への取り組み方が 物足りない。理解しようという姿勢が 乏しい。	授業中の各活動に全く取り組んで いない。	